

SRM-T1



真空管が今、改めて見直されつつありますが、一度その音の透明感に魅せられるとイヤースピーカーもぜひ球アンプで聞いてみたいと思ってしまう。SRM-T1は出力段に6FQ7(双三極管)を採用し、それもアメリカ製のいくつかのメーカーからセレクトして使っています。ヒータートランスを別に設けスイッチONですぐ音出しが出来る様、プリヒート回路が用意されています。SR-A Signature が同時に2台までドライブできる様 OUTPUT 端子にProバイアス付が2つの他ノーマルバイアス用が1つ付属していますので、バイアス電圧による音質の変化を確認していただけます。SR-A Signature の音質をフルに楽しんでいただく為にぜひいっしょに使っていただきたいドライバーユニットです。

③ SR-A Signature の使用上の注意

- 本体、イヤerpッドの汚れは薄い石鹼水か中性洗剤、あるいはアルコールを含ませたガーゼで落としてください。シンナー類は絶対に使用しないでください。
- 汗でお困りの時は、ガーゼを1~2枚パッドにあてがうと楽になります。
- コードはしなやかな6芯平行型ですが、無理な折り曲げやひっぱりの外力を加えないようご注意ください。
- 本体を投げ出したり、落としたり急激なショックを与えると振動膜に悪影響を与えますので、丁寧にお取り扱いください。
- イヤースピーカーは高温多湿の場所での使用はなるべく避けてください。
- 周波数特性がフラットなのでトーンコントロールで低音/高音を必要以上に強調しないようご注意ください。
- 歪感がないので、つい音量を大きくしがちですが、過大入力を加えないようご注意ください。

④ 延長コード及びコンセントボックス

イヤースピーカーをアンプやアダプターから離れた場所で聴くこともできるように、延長コードSRE-15N又は音質の優れたPC-OCC線を採用したSRE-16(5m)が用意してあります。さらに、複数(3台まで)のイヤースピーカーを使用する場合にSRE-15N又は16と併用する増設用コンセントボックスSRE-B3がございます。

SRE-15N/16



SRE-B3

